

連絡先：自動車局審査・リコール課リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線 42354
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成30年12月18日

リコール届出番号	4406	リコール開始日	平成30年12月19日	
届出者の氏名又は名称	本田技研工業株式会社 取締役社長 八郷 隆弘		問い合わせ先：お客様相談センター TEL 0120-112010	
不具合の部位（部品名）	電動機用制御装置(燃料電池制御コンピュータ)			
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	燃料電池制御コンピュータ（FC-ECU）において、燃料電池スタックの故障検知プログラムが不適切なため、高電圧バッテリーが満充電時の燃料電池スタックのセル電圧低下を燃料電池スタック劣化と誤検知することがある。そのため、警告灯、警告表示が点灯し、燃料電池システムが停止して、最悪の場合、走行不能となるおそれがある。			
改善措置の内容	全車両、燃料電池スタックの故障検知プログラムを対策プログラムに書き換える。			
不具合件数	2件	事故の有無	無し	
発見の動機	市場からの情報による。			
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：使用者を全て把握していることから、周知のための措置はとらない。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近にNo.4406のステッカーを貼付する。 			

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ホンダ	ZBA-ZC4	「CLARITY」	ZC4-1000021～ZC4-1000286 平成27年12月17日～平成30年1月8日	218	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成27年12月17日～平成30年1月8日	(計218台)	

(備考)

本件は、平成30年1月25日付け届出番号「4184」にてリコール届出を行ったものであるが、改善措置の内容が不十分であったことから、再度対策を実施し、届出を行うものである。